

1 青森県の推計人口（平成16年12月1日現在） ..... 1

県人口	1,450,219人	（対前月 515人減少、対前年同月 9,674人減少）
自然動態	300人減少	（出生者数 965人、死亡者数 1,265人）
社会動態	215人減少	（転入者数 1,431人、転出者数 1,646人）

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向は、雇用情勢の一部に明るい動きも見られるものの、需要、生産面は厳しく、依然として足踏み状態にある。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成16年10月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が89.8で、前月比1.0%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は94.3で、前年同月比2.1%の上昇となり、9ヶ月連続で前年同月を上回った。  
{ 化学工業を除いた指数では、季節調整済指数が88.6で、前月比3.1%の低下(5ヶ月連続)、原指数が95.4で、前年同月比0.8%の低下(11ヶ月ぶり)となった。  
}
... 2
- (2-2) 雇用情勢 平成16年10月の現金給与総額は238,360円で前年同月比1.9%減となった。このうち、定期給与は234,642円で1.3%増となった。総実労働時間は、160.8時間で前年同月比0.1%増となり、所定外労働時間では9.8時間で前年同月比21.7%増となった。  
 平成16年11月の有効求人倍率は0.37倍で、前月を0.03ポイント上回った。  
... 3
- (2-3) 物価 平成16年11月の青森県消費者物価指数は、99.8となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ0.6%の上昇となった。  
... 4
- (2-4) 個人消費 平成16年10月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比4.7%減の146億7千万円となり、既存店ベースでも前年同月比5.1%減となった。  
 平成16年11月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,587台で、前年同月比2.1%の増となり、2ヶ月ぶりに前年を上回った。  
... 5
- (2-5) 住宅建設 平成16年11月の新設住宅着工戸数は796戸で、前年同月比4.7%増となり、3ヶ月連続で前年を上回った。  
... 6
- (2-6) 公共投資 平成16年11月の公共工事請負金額は、前年同月比2.8%減となった。  
... 6

(3) 景気動向指数（平成16年10月分） ..... 7

先行指数	44.4%	（2か月連続で50%を下回った）
一致指数	50.0%	（2か月連続で50%を下回った後50%となった）
遅行指数	71.4%	（5か月連続で50%を上回った）

# 1 青森県の推計人口（平成16年12月1日現在）

## 【概 況】

平成16年12月1日現在の本県推計人口は、1,450,219人で、前月に比べ515人の減少、前年同月に比べると9,674人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が965人、死亡者数が1,265人で、300人の減少となった。

### ○社会動態

転入者数が1,431人、転出者数が1,646人で、215人の減少となった。

総人口の推移

(単位:人)

	総数			対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
15.12.1	1,459,893	693,300	766,593	-0.019%	-279	-205	870	1,075	-74	1,368	1,442
16. 1. 1	1,459,478	693,077	766,401	-0.028%	-415	-248	896	1,144	-167	1,364	1,531
16. 2. 1	1,458,897	692,740	766,157	-0.040%	-581	-415	998	1,413	-166	1,334	1,500
16. 3. 1	1,458,159	692,330	765,829	-0.051%	-738	-296	912	1,208	-442	1,252	1,694
16. 4. 1	1,452,455	688,993	763,462	-0.391%	-5,704	-243	1,036	1,279	-5,461	4,532	9,993
16. 5. 1	1,453,207	689,495	763,712	0.052%	752	-160	999	1,159	912	4,749	3,837
16. 6. 1	1,452,844	689,216	763,628	-0.025%	-363	-242	942	1,184	-121	1,555	1,676
16. 7. 1	1,452,449	688,905	763,544	-0.027%	-395	-79	985	1,064	-316	1,413	1,729
16. 8. 1	1,451,562	688,424	763,138	-0.061%	-887	-134	993	1,127	-753	1,921	2,674
16. 9. 1	1,451,461	688,505	762,956	-0.007%	-101	-249	1,008	1,257	148	2,449	2,301
16.10.1	1,450,947	688,209	762,738	-0.035%	-514	-120	986	1,106	-394	1,618	2,012
16.11.1	1,450,734	688,048	762,686	-0.015%	-213	-258	911	1,169	45	1,791	1,746
16.12.1	1,450,219	687,716	762,503	-0.035%	-515	-300	965	1,265	-215	1,431	1,646

11月中の人口動態の推移

(単位:人)

年月		平7.11	8.11	9.11	10.11	11.11	12.11	13.11	14.11	15.11	16.11
自然動態	出生者数	1,080	1,136	988	1,047	1,087	1,050	1,038	946	870	965
	死亡者数	998	986	980	1,139	1,073	1,153	1,161	1,194	1,075	1,265
	自然増減数	82	150	8	-92	14	-103	-123	-248	-205	-300
社会動態	県外からの転入者数	1,636	1,448	1,368	1,490	1,489	1,469	1,485	1,345	1,368	1,431
	県外への転出者数	1,419	1,457	1,238	1,377	1,424	1,269	1,461	1,495	1,442	1,646
	社会増減数	217	-9	130	113	65	200	24	-150	-74	-215

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成15年12月1日から平成16年12月1日までの人口は平成12年国勢調査人口(確定値)を基礎に推計している。

※3 増減数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口=前月の人口+自然増減数(出生者数-死亡者数)+社会増減数(県外からの転入者数-県外への転出者数)

※5 これまで社会動態の算定には、県間移動数に加え県内市町村間移動数も含めていたが、県内市町村間移動者数を含めないこととし修正を行なったことから、過去の公表数値と異なっている。

※6 県の推計人口には、県内市町村間の移動者数を含んでいない為、各市町村の推計人口の総計とは一致しない。

## 2 本県の経済動向

### (2) 主要経済指標の動向

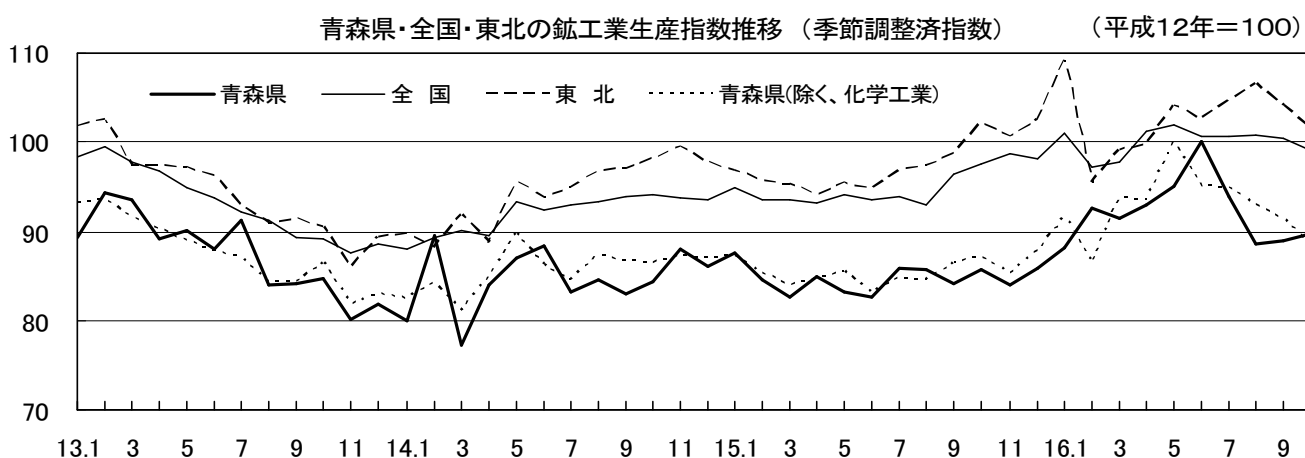
#### (2-1) 製造業の生産

平成16年10月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が89.8で、前月比1.0%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は94.3で、前年同月比2.1%の上昇となり、9ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、鉄鋼業、精密機械工業などが上昇に寄与した一方、食料品工業、電子部品・デバイス工業、電気機械工業などが低下し、鉱工業全体では1.0%の上昇となった。

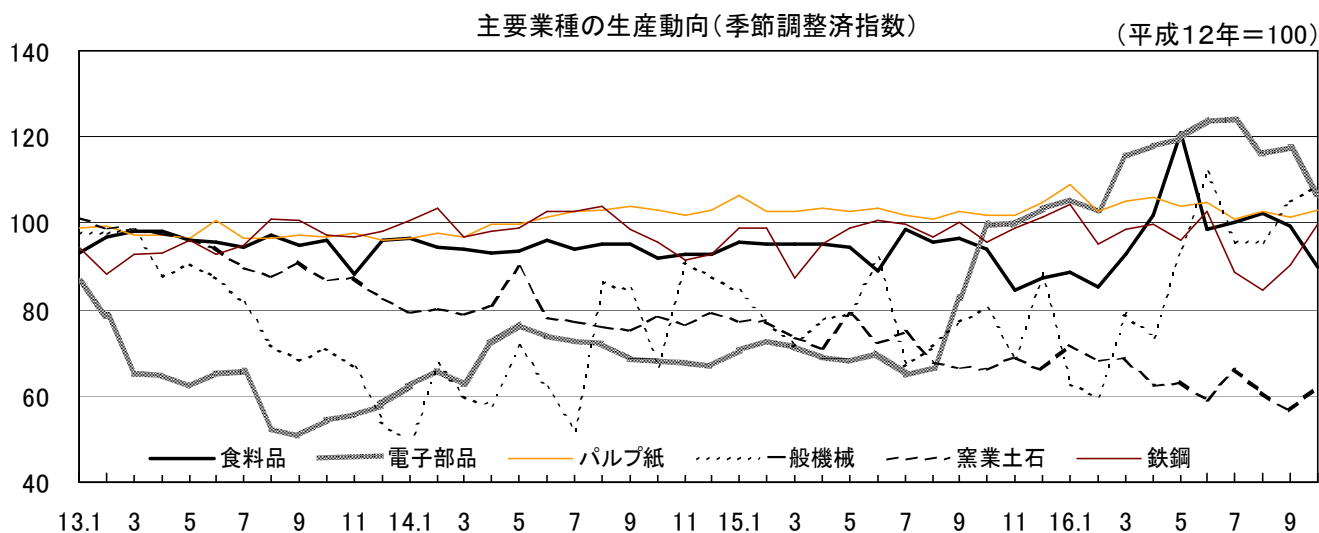
(化学工業を除いた指数について)

季節調整済指数が88.6で、前月比3.1%の低下(5ヶ月連続)、原指数が95.4で、前年同月比0.8%の低下(11ヶ月ぶり)となった。



#### ◎業種別動向(前月比)

業種	プラス		マイナス		
	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)	1.0	100.0			
化学工業	510.0	120.4	食料品工業	-9.4	-26.4
鉄鋼業	10.8	5.6	電子部品・デバイス工業	-9.3	-14.1
精密機械工業	20.7	5.1	電気機械工業	-5.2	-3.4
窯業・土石製品工業	10.6	3.8	その他製品工業	-7.9	-0.9
金属製品工業	10.5	3.3	ゴム製品工業	-18.5	-0.7

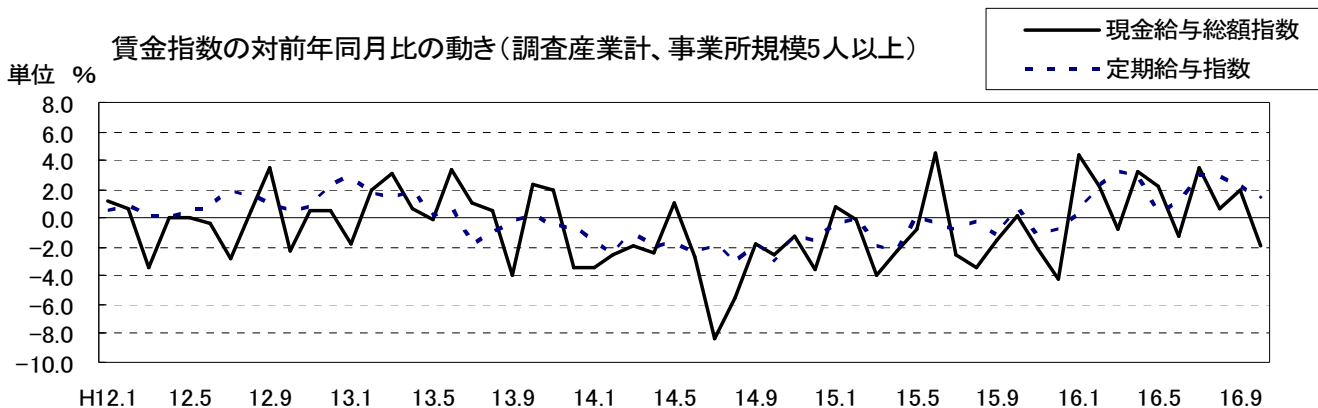


## (2-2) 雇用情勢

平成16年10月の現金給与総額は238,360円で現金給与総額指数(平成12年=100)では83.1となり、前年同月比1.9%減となった。このうち、定期給与は234,642円で定期給与指数では99.3となり、前年同月比1.3%増となった。実額で比較した定期給与の全国対比は86.2となった。

所定外労働時間は9.8時間で、所定外労働時間指数では114.0となり、前年同月比21.7%増となった。

平成16年11月の有効求人倍率は0.37倍(季節調整済値)で、前月を0.03ポイント上回った。



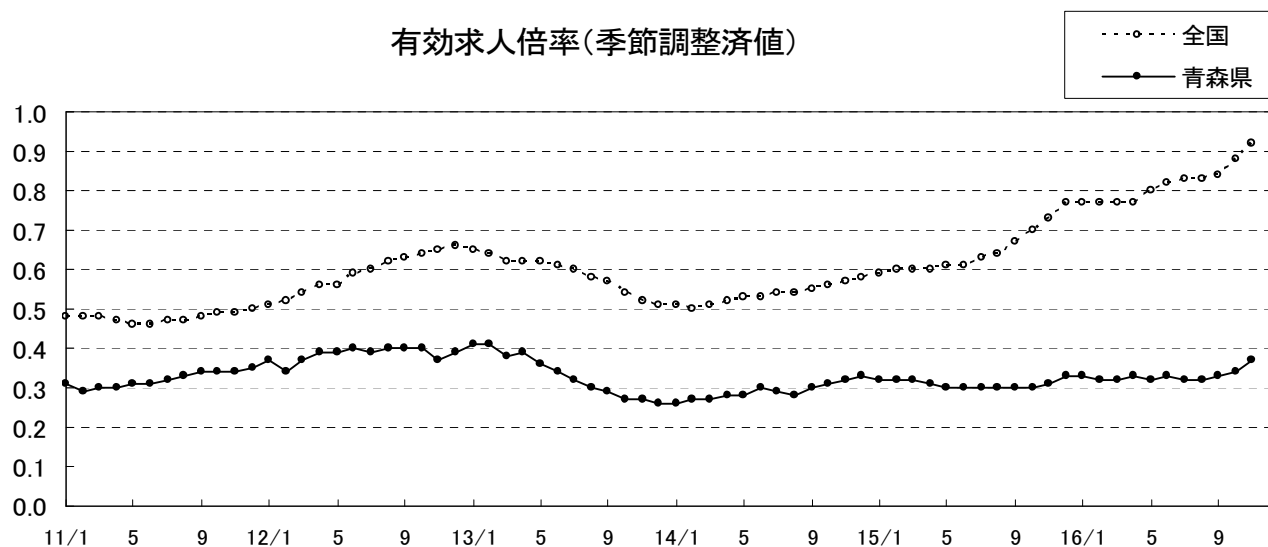
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	238,360 円	276,543 円	83.1	78.3	-1.9 %	-0.5 %
定期給与	234,642 円	272,090 円	99.3	96.4	1.3 %	-0.3 %
特別給与	3,718 円	4,453 円	—	—	—	—
総実労働時間	160.8 時間	150.3 時間	101.4	97.5	0.1 %	-3.1 %
所定内労働時間	151.0 時間	140.0 時間	100.6	97.0	-1.1 %	-3.4 %
所定外労働時間	9.8 時間	10.3 時間	114.0	104.0	21.7 %	0.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



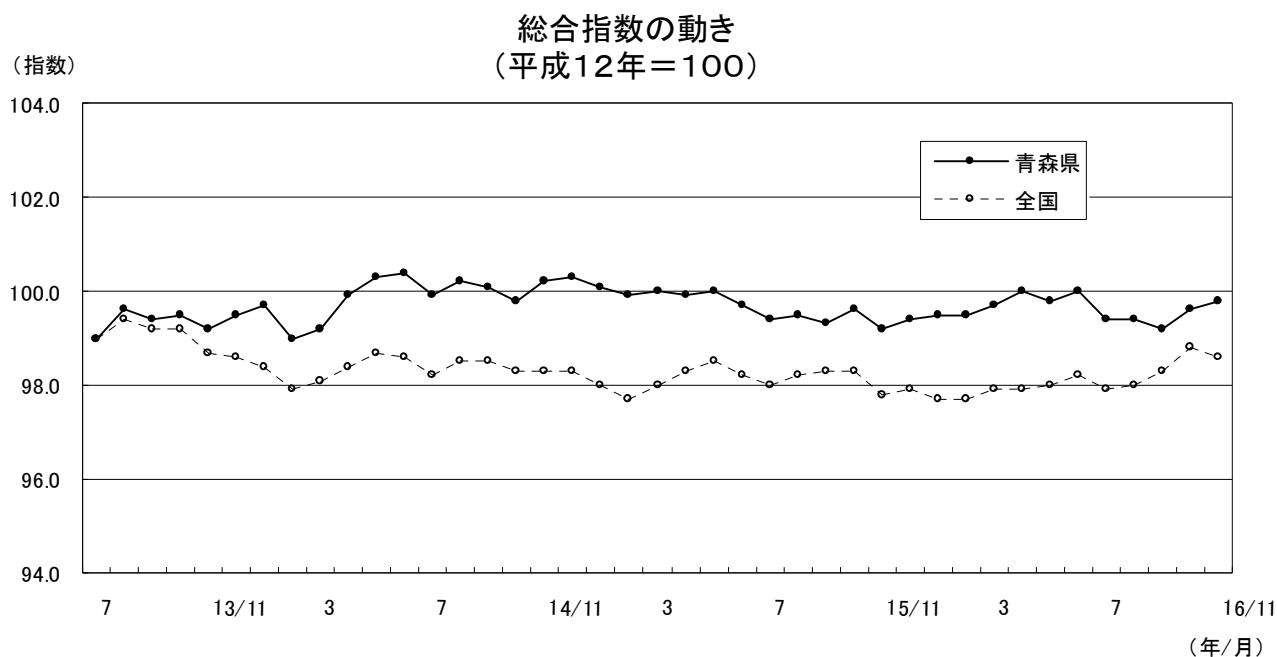
資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

### (2-3) 物価

平成16年11月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.8となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ0.6%の上昇となった。

前月比が0.2%の上昇となった要因としては、食料（生鮮野菜）、被服及び履物（洋服）などが上昇したことが挙げられる。

前年同月比が0.6%の上昇となった要因としては、食料（生鮮野菜）、光熱・水道（電気ガス代・灯油）などが上昇したことが挙げられる。



### 10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

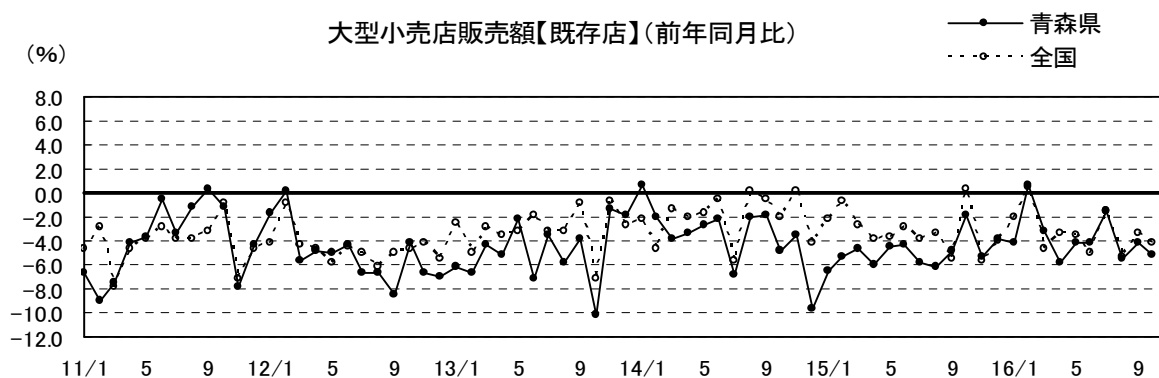
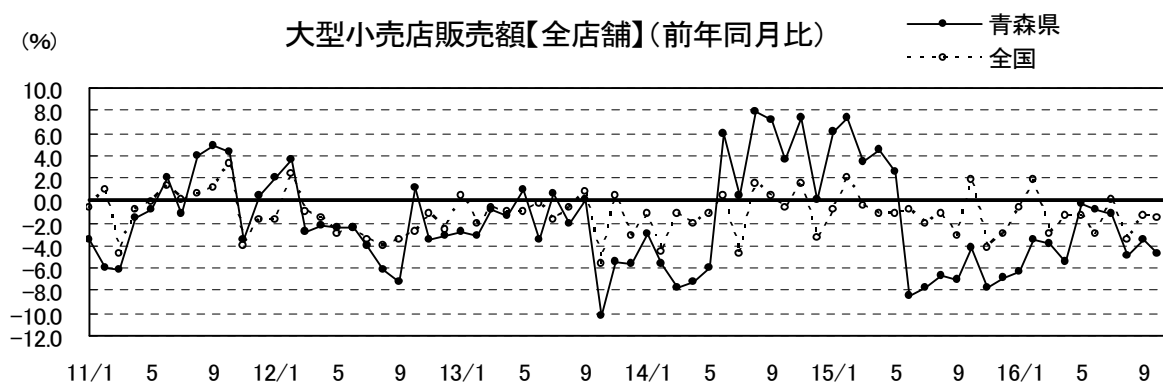
	総合	総合		食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履き物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
		(持ち家の帰属家賃を除く)	(生鮮食品を除く)											
当月指数	99.8	98.7	99.6	100.8	104.3	105.0	103.4	89.1	95.2	105.6	97.1	106.2	89.5	102.2
前月比	0.2	0.2	▲0.1	0.9	4.9	0.0	0.7	0.0	1.4	0.3	▲0.9	0.0	▲0.8	▲0.3
前年同月比	0.6	0.8	▲0.3	2.6	22.4	▲0.1	3.7	▲4.8	▲3.8	▲1.8	0.4	5.3	▲0.6	▲1.3

資料：県統計分析課「青森県消費者物価指数月報」（速報）

## (2-4) 個人消費

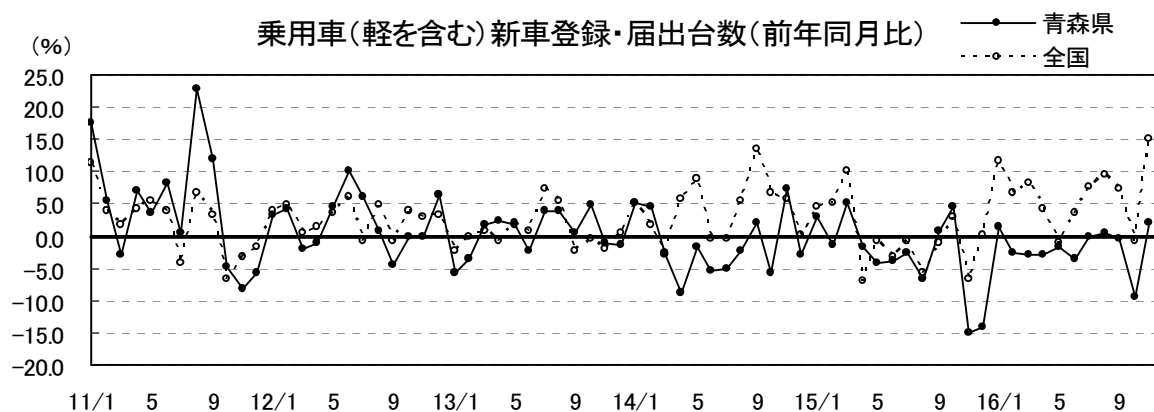
平成16年10月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比4.7%減の146億7千万円で17ヶ月連続のマイナスとなり、既存店ベースでも前年同月比5.1%減と8ヶ月連続でマイナスとなった。内訳でも、百貨店、スーパーとも、衣料品・食料品等ほとんどすべての項目でマイナスになった。

平成16年11月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,587台で、軽自動車が増加したものの、普通車が増加したことにより、前年同月比2.1%増となり2ヶ月ぶりに前年を上回った。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

\* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

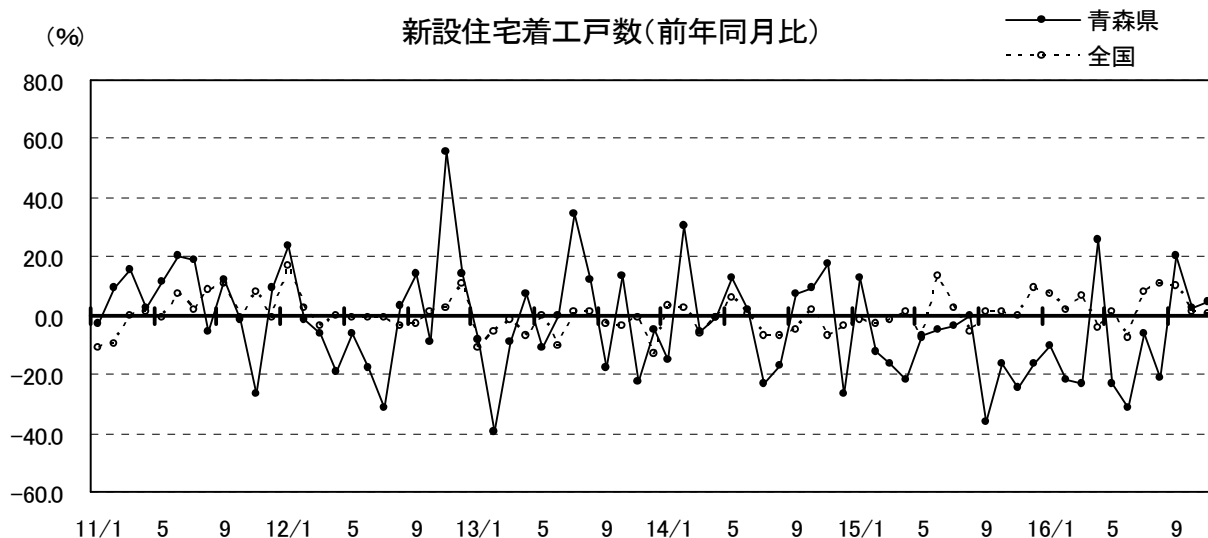


資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」

日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

## (2-5) 住宅建設

平成16年11月の新設住宅着工戸数は796戸で、前年同月比4.7%増となり、3ヶ月連続で前年を上回った。

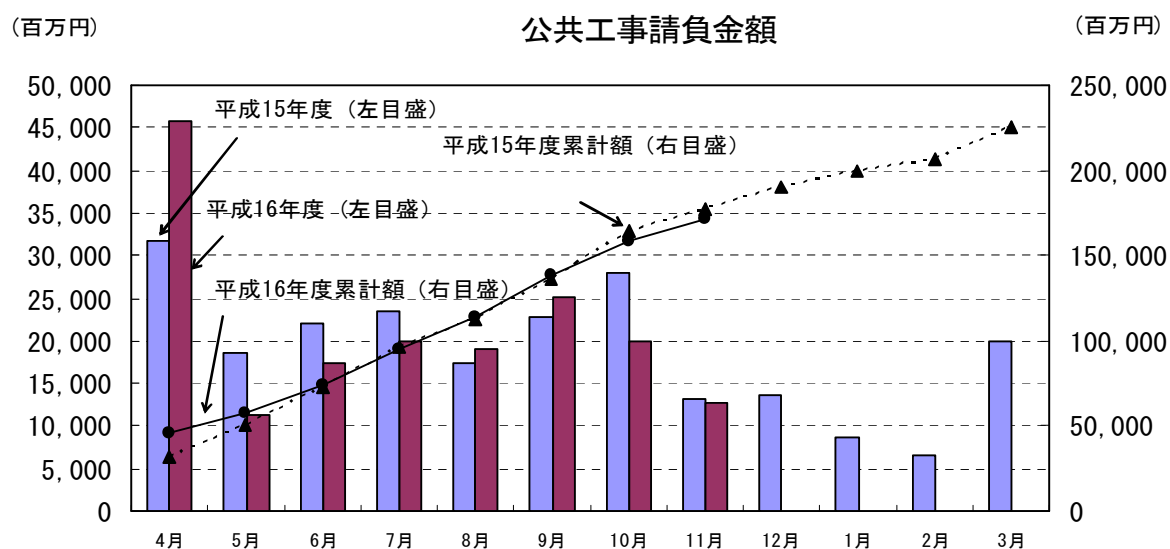


資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

## (2-6) 公共投資

平成16年11月の公共工事請負金額は、単月では127億円で、前年同月比2.8%減となった。発注主体別では、国は同13.3%減、県は同10.0%減、市町村は同9.1%増となった。

また、4月からの累計は、1,713億円で、前年比3.3%減となった。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

### (3) 青森県景気動向指数

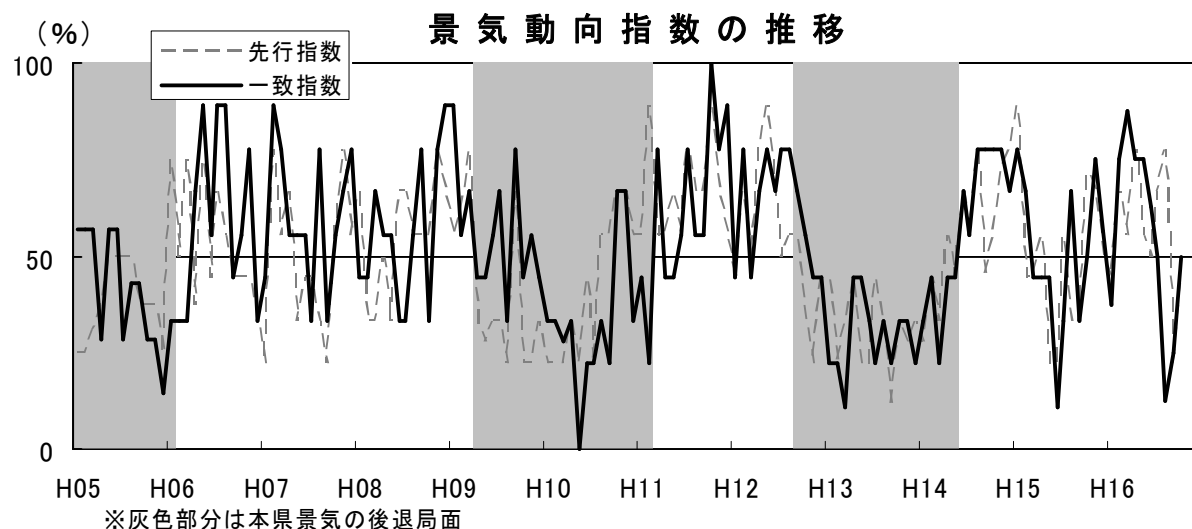
平成16年10月の青森県景気動向指数は、先行指数44.4%、一致指数50.0%、遅行指数71.4%となった。

先行指数は、2か月連続で50%を下回った。

一致指数は、2か月連続で50%を下回った後50%となった。

遅行指数は、5か月連続で50%を上回った。

10月の一致指数は、生産関連の指標等がマイナスとなり、雇用関連の指標がプラスとなったことから、50%となった。



#### ●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています）

プラスの指標		マイナスの指標	
<b>先行系列（9指標中5指標がマイナス）</b>			
新設住宅着工戸数	2か月ぶり	建築着工床面積（鉱+商+サ）	3か月連続
新規求人数（常用）	2か月ぶり	企業倒産負債額	2か月連続
入職率（製造業）	2か月ぶり	所定外労働時間指数（全産業）	2か月連続
生産財生産指数	4か月ぶり	乗用車新車登録届出数	3か月ぶり
		中小企業景況D I	8か月ぶり
<b>一致系列（8指標中4指標がプラス、4指標がマイナス） ※1</b>			
有効求人数（常用）	9か月連続	大型小売店販売額（実質）	5か月連続
電気機械生産指数	2か月連続	大口電力使用量	4か月連続
海上出入貨物量（八戸港）	4か月ぶり	鉱工業生産指数	3か月連続
雇用保険基本手当初回受給者数	6か月ぶり	日銀券月中発行高	3か月連続
<b>遅行系列（7指標中5指標がプラス）</b>			
単位労働コスト（製造業）	4か月連続	勤労者世帯家計消費支出（実質）	3か月連続
常用雇用指数（製造業）	3か月連続	1人平均月間現金給与総額	4か月ぶり
輸入通関実績（八戸港）	2か月連続		
信用保証申込金額	2か月ぶり		
消費者物価指数（帰属家賃除く総合）	3か月ぶり		

※1 一致系列の東北自動車道IC利用台数については、青森中央IC、青森東ICの開通による影響が大きいため、当面の間、判定に用いないこととする。

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」